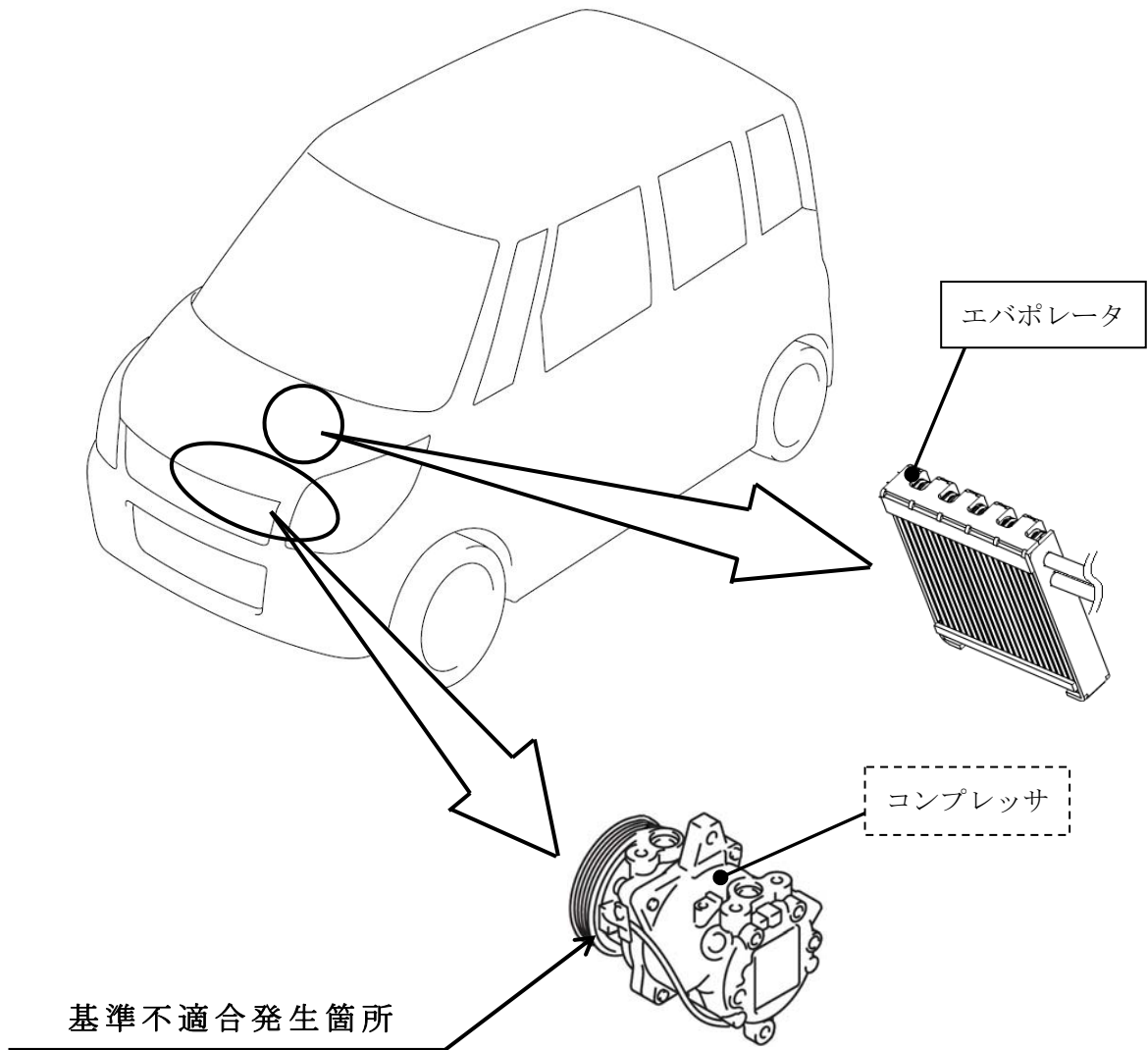


改善箇所説明図



エアコンのエバポレータにおいて、製造方法が不適切なため、一部のコンプレッサとの組み合わせにより当該部品の内部から腐食して穴があき、冷媒および潤滑油が漏れることがある。そのため、エアコンの効きが悪くなり、最悪の場合、コンプレッサが潤滑不足でロックし、低速走行中にエンストするおそれがある。

改善の内容

全車両、エアコンのコンプレッサを確認し、該当する場合はエバポレータを対策品に交換するとともに、取り外したエバポレータを点検し、エバポレータから冷媒および潤滑油の漏れが認められた場合は、コンプレッサを新品に交換する。

識別：ID プレートに赤色のシールを貼付する。

注： は、交換部品を示す。 は、点検結果によって交換する部品を示す。